

会議の名称	広報広聴委員会 協——議——会	開催月日・令和8年6月5日 開会時間・午前・午後0時15分 閉会時間・午前・午後0時52分
出席者	野口 佳宏 近藤 伸二 河崎 周平 佐藤 健 後藤 國弘 南谷 佳寛	
欠席者		
オブザーバー	議長 原 一郎 副議長 南谷 清司	
傍聴者		
説明のために出席した者	藤井議会事務局長 浅井議会総務課長 堀議会総務課長補佐 森議会事務局主任	
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりについて ・その他 	

【開会＝午後0時15分】

野口委員長

ただいまから広報広聴委員会を開会いたします。本日は市議会だよりについてを議題といたします。令和8年8月1日発行の6月定例会に係る掲載計画は、別紙のとおり行いたいと考えておりますが、ご意見等はございますか。

〔発言する者なし〕

野口委員長

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

野口委員長

そのように進めさせていただきます。先ほどの掲載計画にあったピックアップにつきましては、6月8日の議案詳細説明や今後の審議・審査を踏まえ、候補になり得ると考えられるものを二つから三つ程度、次回の編集会議に挙げていただきたいと考えていますので、お願いします。

次に、表紙についてです。私の写真ばかり使われております。委員において、候補となり得る風景や行事など、現時点で何かありましたらご発言を願います。前回は南宿駅の北部で撮影したものです。しかも令和6年に撮影した写真です。素材が不足しており、私も最近は撮影に行けておりません。ぜひ撮影してきてください。過去の写真でも構いません。表紙に関して、何かご意見はございますか。

佐藤委員

昨年の委員会だったと思いますが、撮影して不採用になった写真についても、その後採用できるようにプールしておくという案が決定したと思います。そのプールされたデータは残っていますか。

〔「あります」と呼ぶ者あり〕

野口委員長

写真がなかった場合はそういったものも活用していくこととなりますが、あくまで委員の皆様で写真を何とかしていただきたいということです。ほかに何かございますか。

〔発言する者なし〕

野口委員長

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

野口委員長

次回の編集会議に向けて、ご自身で撮影したものなどをご用意いただくようお願い申し上げます。

最後に、議会だよりの原稿提出についてです。定例会初日に通告を行った議員へ、定例会の別紙にて原稿の提出を依頼したいと考えます。原稿用紙又はデータで、提出期限は定例会最終日の6月30日としたいと考えますが、よろしいでしょうか。

佐藤委員

もう少し提出期日を早めてもよいと思っております。一般質問自体はかなり前に終わっておりますから。

野口委員長

それでは、大体何日前がよいでしょうか。

佐藤委員

二、三日程度早めたほうが、いろいろと効率がよくなっていくのではないかと思います。

野口委員長

そうしますと26日になります。いかがでしょうか。別に早めても構いませんし、このままでもよいと思えます。

近藤委員

事務局や会議の都合などいろいろとあると思えますので、その辺りの了解を取ればよいのではないのでしょうか。

後藤國弘委員

今回はいつまでに提出してくださいという案内は、まだしていないのでしょうか。まだであればよいと思えます。

河崎委員

早めることについてはどちらでも構わないのですが、効率をよくするというお話であれば、早めることによって広報広聴委員会の会議を1回減らせるのであれば効率の話になると思えます。例えば、6月30日の議会最終日に原稿の案を出せるといったことであれば効率の話になりますが、そうでなければただ納期が早くなるだけの話になります。

先ほどおっしゃられたとおり、事務局のほうでそうした対応まで可能かどうか、事務局の見解をお聞きしたいです。

佐藤委員

3月定例会の一般質問の原稿を議会だよりに埋め込んだものを展開していただいた際に、栗津委員から提出されたものが空欄になっていたということがありました。今、河崎委員のお話も踏まえて私が思ったこととしては、一部の方に関して、調整に時間を要するケースもありますので、

	<p>早めたほうが様々なことがスムーズに進む可能性があるのではないかと感じました。それも踏まえて、事務局の見解を伺いたいと思います。</p>
野口委員長	<p>いかがでしょうか。</p>
議会総務課員	<p>申し訳ございません。席を外しておりました。 6月の最終日に広報広聴委員会を1回開催し、翌月の広報広聴委員会を1回減らせるかどうかというお話ですか。</p>
野口委員長	<p>それくらい効率化できるのであれば、提出期日を早めてもよいのではないかとということです。いかがでしょうか。</p>
議会総務課員	<p>まず、執行部が関わるトピックスの部分を早めるのは難しい気がいたします。一般質問の原稿であれば、皆様が早く提出してくだされば、基本的に埋め込むだけになります。 ただ、会議録の確認がございますので、会議録が早く出来上がればよいのですが、出てこなければ、あまり精度の高いものを皆様にお示しして1回目の校正会議を行うことはできないかと思えます。</p>
野口委員長	<p>6月30日の締め切りを守ればよいということですよね。</p>
佐藤委員	<p>締切りを守っていない方がいるというお話もありましたが、具体的に名前をおっしゃっていただくと支障があるかと思えますので、守っていない方は何名ぐらいいらっしゃるのか、大体で構いませんので教えていただけますか。</p>
議会総務課員	<p>4名、固定だと思います。</p>
佐藤委員	<p>お話を伺って驚いたのですが、固定で毎回何名かの方が遅れるのは大変なことだと思います。それをまず何とかしなければならぬと感じました。提出日が6月30日火曜日となっていますが、これについては現状として守れない方がいらっしゃるのであれば、このままでも構いません。しかし、やはり守っていただくことは重要だと思います。 私が非常に気になったのは、最後の文章です。「期日までに原稿を提出されない場合は、掲載できないこととございます」となっておりますが、これは「掲載できません」と言い切ってしまったほうがよいのではないのでしょうか。</p>

野口委員長	6月30日のままにしておき、しっかりと期限を守るように促すということですか。そして、期限を守らなければ掲載しないという強い書きぶりにするということですね。いかがいたしましょうか。
南谷佳寛委員	質問の通告書の期限も早くなり、質問したい方はその期限に合わせて提出しております。ですので、議会だよりについても、掲載してほしいのであればその期限を守っていただくべきです。提出しない方は掲載できないということになりますと言い切っていると思います。
野口委員長	体調不良などの事情もあるかと思いますが早めに提出していただければよいと思います。
議会総務課長	先ほどの期限を早めるというお話について、原稿の確認だけであればよいのですが、内容がどうなのかということで、事務局段階での調整に時間を要することがあります。そのため、最終日に1回目の校正会議を行うのは難しいです。内容の検証や本人との調整などいろいろとございますので。
野口委員長	今回は6月30日期限とし、原稿提出の依頼の文章は少し強めの表現にしたいと思います。
佐藤委員	提出期限は、6月30日火曜日の何時まででしょうか。 〔「17時です」と呼ぶ者あり〕
佐藤委員	時間を明記したほうがよいのではないのでしょうか。
野口委員長	17時と記載しましょう。よろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
野口委員長	6月30日17時ということで、期限を守らなければ掲載しないという方針を明確にして進めたいと思います。 それでは、そのように議会だよりの関係を進めさせていただきます。以上で、議会だよりの編集について終了いたします。ほかに何かありましたらご発言をお願いします。
佐藤委員	代表質問と一般質問の2種類がございますが、現在、掲

	<p>載の順番等は特に関係なく掲載されていると思います。代表質問を前に持ってくるなど、その辺りの工夫はできるのではないかと感じております。いかがでしょうか。</p>
野口委員長	<p>現状、そうなっておりますね。</p>
佐藤委員	<p>順番だけでなく表示の話も含めてです。代表質問というように記載できないかと思ったのですが。</p>
議会総務課長	<p>この議員は代表質問ということが分かる記載を付け加えることは、できないことはありません。</p>
野口委員長	<p>皆様、いかがでしょうか。変更いたしますか。代表質問は代表質問として、一般質問は一般質問として分けるということですね。</p>
議会総務課長	<p>一応、順番としては代表質問から順番にページが構成されておりますので、見出しの上部に代表質問と入れるだけになるかと思えます。</p>
佐藤委員	<p>区別が簡易にできそうだというお話もありました。制度上分かれているようですので、それであれば表示も当然分けたほうがよいのではないかと思います。</p>
野口委員長	<p>皆様、いかがでしょうか。実施してよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔発言する者なし〕</p>
野口委員長	<p>反応がないと、委員長として一番困ります。一度どのような形になるのか、案を出していただくということによりよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
野口委員長	<p>まずは一度、案として作成していただき、それを見ながら検討するというところで進めます。</p>
佐藤委員	<p>先ほどの議会だよりの原稿提出の関係で、少し気がついたことがありました。Wordで作成する場合について、「横書きでも可。」と記載されておりますが、横書きで作成するよりも縦書きで提出されたほうが、事務局の作業が簡単では</p>

野口委員長	<p>ないでしょうか。以前から縦書きのフォーマットですよね。ですので、横書きでも可としておく意味がよく分かりません。皆様は縦書きで提出されておりますか。</p> <p>事務局、どうでしょうか。</p> <p>〔「まちまちです」と呼ぶ者あり〕</p>
佐藤委員	<p>ある議員から、以前、縦書きのフォーマットをご提供いただき、ありがたくそれをずっと使用させていただいております。要するに、フォーマットさえ決まっていればそのまま作業ができますので、縦書きにすることには特に問題はないと思っております。縦書きのフォーマットを、横書きをまだお使いの方にご提供いただければ、全員が縦書きで作成できると思えます。そうすれば、事務局の手間が大幅に省けるのではないかと思います。いかがでしょうか。</p>
野口委員長	<p>事務局、いかがでしょうか。</p>
議会総務課長	<p>どちらでも構いません。</p>
野口委員長	<p>どちらでも構わないということで、このまま進めたいと思います。ほかに何かございますか。</p>
近藤委員	<p>広報広聴委員会には私も何度か参加させていただいておりますが、委員長にお尋ねいたします。</p> <p>広報広聴委員会の在り方についてですが、例えば、他市町村の広報に関する視察に行きますと、大変立派なものを作成されております。予算が限られてはおりますが、将来的なことを考えて、広報紙の在り方や、他議会での様々な広報の手法などを検討し、新しく予算をつけていただいたりするような取組が行われています。</p> <p>この広報広聴委員会としても、例えば県内の広報紙などの良い部分を参考にして、改革に向けて取り組んでいくような活動を行うお考えはありますでしょうか。単に広報を作成するだけで1年間の委員会を終えるというお考えで、委員長は進められる予定でしょうか。</p>
野口委員長	<p>広報紙はデジタルで確認できる部分もありますので、良いところはどんどん取り入れていけばよいと考えております。ですので、近藤委員がおっしゃるように、変更できる</p>

	<p>ところは変更していけばよいと思っております。</p> <p>しかし、広報広聴委員会で編集などを全て行っている議会もあるかと思えます。羽島市議会では、事務局の手間をなくせるほどの編集能力が現在の議員にはありませんので、全てお任せしている状況です。議会事務局ができる範囲内での変更や、良いところを取り入れることについては大賛成ですので、そのような方向性で進めていきたいと考えております。このような回答でよろしいですか。</p> <p style="text-align: center;">〔近藤議員、賛同〕</p>
野口委員長	<p>佐藤委員のように積極的にご意見をいただければと思います。すぐに結論を出せる部分は出していきますし、事務局にはご苦勞をおかけいたしますが、案の作成をお願いするような場面も出てくるかと思えます。ご意見の中で取り入れられるものは、しっかりと取り入れていきたいと考えております。</p>
佐藤委員	<p>議会だよりの原稿提出について、「原稿用紙又はデータで提出」という言葉がありますね。</p> <p>しかし、以前私が原稿用紙で提出できるのかと尋ねたところ、やめてほしいと言われました。皆様、原稿用紙で提出されている方はいないと思えますので、原稿用紙での提出という方法は廃止してもよいのではないのでしょうか。</p>
野口委員長	<p>原稿用紙で提出している議員がいらっしゃるかもしれませんが。</p>
議会総務課員	<p>2名、固定でいらっしゃいます。</p>
野口委員長	<p>そこは今までどおりで進めたいと思います。それでは事務局から連絡事項がありますので、お願いいたします。</p>
議会事務局長	<p>委員の皆様にご確認いただきたい事項として、議会だよりの一般質問欄の掲載内容についてお話しさせていただきます。5月1日発行の議会だよりにおきまして、一般質問の欄に議員個人の見解に関する記述が掲載されておりました。当時の委員会では、当該議員から本会議で実際に発言した内容であることを理由として掲載したいという要望があり、委員会で協議の結果、掲載することになりました。</p> <p>一方で、一般質問欄につきましてはこれまで、質問の要</p>

旨及び答弁内容を中心に掲載しており、議員個人の見解や評価については掲載しない形で編集を行ってきた経過がございます。

また、当時の委員会におきましても、議会だよりは公平な広報紙であり、一方の見解のみを掲載することについては慎重であるべきという意見も出ておりました。

このことから、5月1日発行の議会だよりの掲載については、当時の委員会における個別の判断として、今後の取扱いについて改めてご協議いただきたいと考えています。

近藤委員

大原則として、原稿を提出される方が責任を持って対応されるということで、それはそれでよしとしていただきたいと思います。我々は第三者ですのでやり取りについて申し上げることはできませんが、我々が質問した場合でも、明確に答弁がされないものや、質問の補足で長々と答弁されるケースなど、様々な状況があります。それを原稿にする際、当事者が様々な思いで原稿を作成されますので、第三者である別の議員や広報広聴委員会のメンバーが内容について指摘するのは筋違いな気がいたします。

最終的には原稿を提出された方が責任を持ち、批判を受けようとも、責任を持って提出するのが大原則だと思いますので、こちらで修正するのはいかがなものかと思えます。

野口委員長

議会だよりは個人の責任において発行しているものではないということで、既に結論が出ているはずですが、これから議論しても全く問題はありませんが、個人的な発言や考え、見解を記載することは、少なくとも私が委員長を務めている間は避けるようにしたいと思っております。

政務活動費も支給されておりますので、個人の広報紙で行っていただきたいと思います。あくまで議会だよりは一議員の広報紙ではなく、市議会としての広報紙であるというご認識をいただきたいと思います、これは全議員に対して。

これまで何度も、かなり時間を費やして議論した経緯があります。それにもかかわらずこのようなことが起きていると知り、大変驚きました。

議会だよりに関しては議会の責任において発行されるものです。現状はそういうになっているということをご理解いただき、それでもなお、個人の責任において発行するとおっしゃるのであれば、今後しっかりと議論しましょう。

佐藤委員

このようなことがあったのかと驚かれたとおっしゃいま

	<p>したが、それはいつ頃の出来事で、どのようなことに関して驚かれたのか、お聞かせいただきたいと思います。</p>
野口委員長	<p>先ほど事務局から報告があった件です。</p>
佐藤委員	<p>先ほどの3月の件ですか。</p>
野口委員長	<p>過去において何度も議論してきたことです。自身の考え方や見解などを議会だよりに記載してはならないという結論になっております。過去の議論でそのように決まっているにもかかわらず、広報広聴委員会が3月定例会の議会だよりでそれを許可したことに私は大変驚いております。決定事項に反しているからです。ですので、驚いたと申し上げております。</p>
佐藤委員	<p>私は3月定例会の際に広報広聴委員を務めておりましたので、そのあたりの経緯についても若干存じております。</p> <p>本会議であったやり取りですので、そのまま記載してもよいのではないかと私自身も思い、掲載に賛成いたしました。質問する際に、自身の意見を含めて質問することは必ずあると思います。これを実現すべきだと思うからいかがでしょうか、といった聞き方をすることは結構あります。</p> <p>何がよくて何が駄目なのかよく分かりませんので、再整理をしていただきたいと思っております。現在の委員長の意見と当時の結論は大きく異なっておりますが、当時どのような議論の展開であったかについては、委員長には既にご覧いただいているかと思っております。ほかの委員の皆様にもお目通しいただいた上で、良い結論が導き出せばよいと考えております。</p>
野口委員長	<p>過去の委員会の決定について私がどうこう申し上げる立場ではありませんが、私が委員長を務めている間は、これは間違いなく個人の見解だろうと指摘されるような内容であれば、しっかりと議論をして結論を導き出していきたいと考えております。少なくとも現状として、発行の責任は羽島市議会にあります。一般質問欄は一議員の責任において発行しているわけではなく、発行責任はあくまで羽島市議会にあるということをご理解いただきたいと思います。</p> <p>まあ、随時議論していけばよいと考えております。</p>
後藤國弘委員	<p>3月の広報広聴委員会の際には、議長として参加してお</p>

	<p>りました。基本的に、議会だよりは議会が発行して、議会でどのようなことがあったかを伝えるものであり、個人の意見を述べる場ではないということが大前提です。今回、広報広聴委員会の委員長がそのような方針で進めるということですので、それに従って進めていただければよいと思います。本会議で発言したから記載してもよいというお考えは、議会だよりの趣旨に反するものです。そうした内容はご自身の広報紙で掲載していただくべきだと考えております。可能な限り、事実のみを記載していただきたいと思っております。</p>
野口委員長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
野口委員長	<p>しっかりと議論をさせていただきますので、よろしくお願いたします。議長、何かございますか。</p> <p>〔発言なし〕</p>
野口委員長	<p>副議長、何かございますか。</p> <p>〔発言なし〕</p>
野口委員長	<p>次回の広報広聴委員会は定例会最終日の議会運営委員会終了後に開催いたしますので、よろしくお願いたします。7月の編集会議ですが、何日がよろしいですか。</p> <p>〔「7月13日と15日のそれぞれ午後1時から」と呼ぶ者あり〕</p>
野口委員長	<p>それではそのようにさせていただきますよろしいですか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p> <p>これにて広報広聴委員会を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【閉会＝午後0時52分】</p>